報道機関配付資料 安城市

件名 特別展「白山信仰と三河三白山」の開催に ついて

令和7年10月30日

歴史博物館では、特別展「白山信仰と三河三白山」を開催いたします。市内に所在する「三河三白山」と呼ばれる三社の歴史や由緒を、その元となる白山信仰とともにご紹介します。

記

【展覧会】会期 令和7年11月22日(土)~ 令和8年1月18日(日)

場所 安城市歴史博物館 企画展示室

観覧料 500円(中学生以下無料)

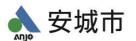
【内覧会】日時 11月21日(金)午後2時~

【主な展示資料】 展示資料146点(予定)

- ・「絹本著色白山曼荼羅図」(石川県指定文化財、能美ふるさとミュージアム蔵)
- •「松平家康起請文」(名古屋市博物館蔵)
- ・「三河雀」(豊橋市図書館蔵) など

問い合わせ 文化振興課学芸係

電話(直通) 0566-77-6655









【開催趣旨】

大岡白山神社(市内大岡町)、白山媛神社(市内上条町)、桜井神社(市内桜井町)は、総称して「三河三白山」と呼ばれています。

三社に共通する白山信仰は、石川県・福井県・岐阜県にまたがる白山を神体としたものです。加賀・越前・美濃それぞれから山頂に到る登山道(禅定道)が開かれ、三方の馬場は多くの登拝者を集めました。また三河でも御師の活動や庶民の白山参詣など、白山信仰をめぐる様相をうかがうことができます。

本展では、各地に残る白山信仰の関連資料をもとに、白山信仰と三河三白山の由緒についてご紹介します。

【展示構成】

第一章 白山開山

第二章 白山信仰の広がり

第一節 加賀馬場

第二節 越前馬場

第三節 美濃馬場

第三章 三河と白山信仰

第一節 三河の白山信仰

第二節 三河三白山



三河雀 (豊橋市図書館蔵)

※展示資料 <u>146点</u> 古文書、掛軸、写真パネル等

第一章 白山開山

白山は古くから周辺の民の信 仰を集めていたと考えられます が、養老元年(717)に越前の 泰澄が山頂に登頂し、白山を開 いたとされています。

第一章では「泰澄和尚(か しょう) 伝 | などをもとに、泰 澄の事績を紹介します。

泰澄和尚伝 (国宝、称名寺蔵(神奈 川県立金沢文庫保管))



泰澄及二行者坐像(国(文化庁保管)) 展示は複製(福井県立歴史博物館蔵)

第二章 白山信仰の広がり

「白山之記」によれば、天長2年に三方の 馬場が開かれたとされます。2章では、各馬 場の由緒を紹介します。

第一節 加賀馬場

現在の白山比咩(しらやまひめ)神社(石 川県白山市)を中心に、馬場の発展や加賀禅 定道の様子を紹介します。



絹本著色白山曼荼羅図 (石川県指定文化財、能美ふるさとミュージアム蔵)

第二章 白山信仰の広がり

第二節 越前馬場

越前馬場は現在の平泉 寺白山神社(福井県勝山 市)を中心に、中世には 六千坊の坊院を抱えまし た。また江戸時代には白 山山頂の管理権をめぐっ て加賀や美濃の馬場、石 徹白の社家と争いました。 画本開帳談話 (部分)



(名古屋市博物館蔵)

第二節 美濃馬場

現在の長滝白山神社 (岐阜県郡上市)・長瀧 寺(同上)を中心に栄え ました。三馬場の中では 三河とのつながりが最も 強くみられます。中世に 御師の活動が見られるこ とも特徴です。



白山牛王宝印 (白山文化博物館蔵)

第三章 三河と白山信仰

第一節三河の白山信仰/ 第二節三河三白山

三河では御師の活躍や、財賀寺(豊 川市)と桜井寺(岡崎寺の白山先達職 争い等に伴う今川義元や徳川家康の発 給文書などに白山の名前がみられます。

また市内の「三河三白山」各社には 徳川家との関係を説く由緒が伝わりま す。第3章では三河における白山信仰 を資料から紹介します。



松平家康起請文(名古屋市博物館蔵)





記念講演会(事前申込)

①日時:令和7年11月29日(土) 内容:尾張国・三河国と三禅定 講師:福江充氏(北陸大学教授)

申込:11月1日~

②日時:令和8年1月10日(土) 内容:**泰澄大師と白山信仰** 講師:福江充氏(北陸大学教授)

申込:12月1日~

歴博講座(当日受付)

日時:令和7年12月13日(土) 内容:三河と白山信仰をめぐる諸相

講師:千田佑香(本館学芸員)

展示解説(当日受付)

日時:令和7年11月24日(月・祝)

12月20日(土)

三河三白山をめぐるウォーキング

日時: ①令和7年11月30日(日) ②令和7年12月7日(日) 9時00分~12時

定員:10名 ※要事前申込 参加費:600円

オリジナル御朱印帳づくり

日時:令和8年1月17日(土) 10時~12時

講師:谷中ジンジャー 定員:20名 ※要事前申込

参加費:2,000円



伝へ覚書之事 (本館蔵 大岡町長坂家資料)

内覧会:令和7年11月21日(金)午後2時~